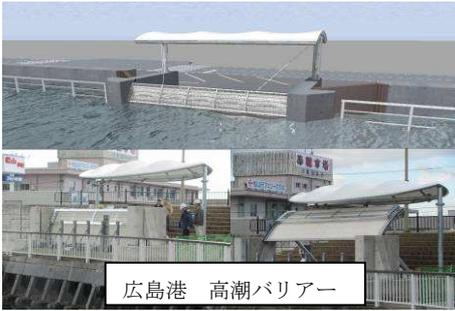


商品・工法名称	膜構造多目的シェルター「アクア・シェルター」
商品・工法の分類	□瓦礫処理、□除染作業、□除染仮置き、■復旧・復興、□その他
商品・工法概要	<p>「アクア・シェルター」には、津波バリアーと高潮バリアーの2種類がある。</p> <p><津波バリアー> 津波・高潮による漂流物を捕捉し、人的・物的被害を低減する施設</p> <p><高潮バリアー> 高潮から街を守る膜式陸閘</p>
商品規格・概略図等	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">平時には港の景観づくりや、市民の憩いのシェルターとしての機能がある。 津波・高潮による浸水そのものの被害を防ごうとする従来の防波堤等は、経済的・時間的な制約が大きいですが、これら製品は、被害低減を目的としており、経済的・時間的な制約が極めて小さい製品である。</p>
使用・施工条件 適応場所など	○周辺環境と調和したデザイン提案等、要望に応じた設計・製作・施工が可能。
その他必要資材	膜、柱以外にコンクリート基礎が必要。
使用・施工上の 留意点	<p><津波バリアー> ○鉄筋コンクリートの構造物の倒壊ラインである約4mの津波高さまで対応。</p> <p><高潮バリアー> ○開口幅10m、水位2m程度まで対応</p>
維持管理	従来の鋼製陸閘に比べ、軽量で扱い易く、メンテナンスも容易。
経済性	従来の鋼製陸閘に比べ、ローコスト。
参考文献	(財) 沿岸技術研究センター、(社) 寒地港湾技術研究センター「津波漂流物対策施設設計ガイドライン」：(財) 沿岸技術研究センター
問合せ先	太陽工業(株) 国土環境エンジニアリングカンパニー 東京本社 担当：正城(まさき) Tel: 03-3714-3361 fax: 03-3791-5454 e-mail: mt000510@mb.taiyokogyo.co.jp